平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月10日

上場会社名 天昇電気工業株式会社　　上場取引所　東
コード番号 6776　URL http://www.tensho-plastic.co.jp/
代表者　(役職名) 取締役社長　(氏名) 石川 忠彦
問合せ先責任者　(役職名) 取締役管理本部長　(氏名) 横山 彰　TEL 042-788-1880

四半期報告書提出予定日　平成26年2月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	10,007	△7.7	242	―	240	―	197	―
25年3月期第3四半期	10,847	△3.7	△335	―	△374	―	△342	―

(注)包括利益　26年3月期第3四半期　333百万円　(―%)　25年3月期第3四半期　△319百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	12.18	11.80
25年3月期第3四半期	△21.60	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	15,724	2,511	15.9	151.53
25年3月期	15,574	2,169	13.5	132.93

(参考)自己資本　26年3月期第3四半期　2,493百万円　25年3月期　2,110百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	0.00	―	0.00	0.00
26年3月期	―	0.00	―		
26年3月期(予想)				―	―

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,300	△7.0	300	―	150	―	50	―	3.09

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料P.3「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
②①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	17,014,000 株	25年3月期	17,014,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	555,462 株	25年3月期	1,140,799 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	16,193,506 株	25年3月期3Q	15,873,704 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、本資料の発表日において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… P2
（１）経営成績に関する説明 …… P2
（２）財政状態に関する説明 …… P2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… P3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… P3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… P3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… P3
３．四半期連結財務諸表 …… P4
（１）四半期連結貸借対照表 …… P4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… P6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… P6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… P7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… P8
（継続企業の前提に関する注記） …… P8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… P8
（セグメント情報等） …… P8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済対策や金融緩和政策を受け、円安傾向や株価上昇に伴う製造業の業績持ち直し、また、消費税引き上げ前の駆け込み需要等も発生し、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような状況の下、当社グループは、自動車部品関係、産業資材、照明・事務機部品関係を中心として、品質向上、納期厳守等のお客様ニーズに応えるべく現場力向上を図り売上拡大に努めております。自動車部品関係は輸出改善を背景に堅調に推移いたしましたが、照明・事務機部品関係はお客様の内製化、海外移転等もあり、全体の売上高増加にはいたりませんでした。

その結果、当第３四半期連結累計期間における売上高は100億７百万円（前年同四半期比7.7%減、前年同四半期は天昇ポーランド有限会社を連結子会社としておりましたが、前連結会計年度末に持分法適用会社となっております。）となりました。

一方、収益面では、生産現場の効率化及び経費削減の結果、営業利益２億42百万円（前年同四半期は３億35百万円の損失）、経常利益段階では、年末の円安により為替差益１億53百万円等を計上したことにより２億40百万円（前年同四半期は３億74百万円の損失）、四半期純利益１億97百万円（前年同四半期は３億42百万円の損失）となりました。

セグメントごとの状況は、以下のとおりであります。

日本成形関連事業

自動車部品関係は輸出回復及び消費税引き上げ前の駆け込み需要等により好調に推移しております。産業資材は、東日本大震災の復興事業で使用される土壌改良用収納袋等の販路拡大に努めております。家電、事務機部品関係は海外移管等により低調に推移いたしました。

売上高は93億63百万円（前年同四半期比3.4%増）、セグメント利益１億５百万円（前年同四半期は３億93百万円の損失）となりました。

中国成形関連事業

産業資材を中心とした売上高は３億27百万円（前年同四半期比1.4%増）、セグメント損失99百万円（前年同四半期は64百万円の損失）となりました。

不動産関連事業

相模原市、伊賀市、伊那市所在の賃貸建物及び二本松市所在の土地から構成されております。

売上高は３億16百万円（前年同四半期は２億54百万円）、セグメント利益は２億36百万円（前年同四半期は１億92百万円の利益）となりました。

（２）財政状態に関する説明

①資産

当第３四半期連結会計期間末の総資産は、157億24百万円（前連結会計年度末比１億49百万円増）となりました。

流動資産は、現金及び預金が25億87百万円（前連結会計年度末比１億80百万円減）、受取手形及び売掛金27億10百万円（前連結会計年度末比２億32百万円増）等により、71億２百万円（前連結会計年度末比３億58百万円増）となりました。

固定資産は、生産設備投資及び減価償却実施等により、86億22百万円（前連結会計年度末比２億８百万円減）となりました。

②負債

負債合計は、132億13百万円（前連結会計年度末比１億91百万円減）となりました。

流動負債は、支払手形及び買掛金が32億29百万円（前連結会計年度末比３億48百万円増）、借入金29億８百万円（前連結会計年度末比51百万円増）等により、73億65百万円（前連結会計年度末比３億47百万円増）となりました。

固定負債は、借入金49億10百万円（前連結会計年度末比４億79百万円減）等により58億47百万円（前連結会計年度末比５億39百万円減）となりました。

なお、借入金の一部については、前連結会計年度末日において財務制限条項に抵触する可能性がありましたが、取引金融機関との協議の結果、財務制限条項の対象時期を平成25年３月期末日から平成26年３月期末日以降へと変更することで合意し、平成25年３月29日付で変更契約書を締結しました。

③純資産

純資産合計は、四半期純利益の計上及び為替換算調整勘定の変動等により、25億11百万円（前連結会計年度末比３億41百万円増）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年３月期の連結業績につきましては、平成26年１月20日に特別利益の計上に関するお知らせで公表しましたとおり、現在通期の連結及び個別業績の見直し中であり確定時点で業績修正の発表を行います。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合は、法定実効税率を使用する方法によっております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,768	2,587
受取手形及び売掛金	2,477	2,710
電子記録債権	333	408
製品	344	300
原材料	388	424
仕掛品	57	42
その他	374	627
流動資産合計	6,743	7,102
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,626	2,492
土地	2,610	2,610
その他（純額）	1,675	1,419
有形固定資産合計	6,912	6,523
無形固定資産	24	20
投資その他の資産		
その他	1,920	2,105
貸倒引当金	△27	△26
投資その他の資産合計	1,893	2,078
固定資産合計	8,830	8,622
資産合計	15,574	15,724
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,880	3,229
短期借入金	850	880
1年内返済予定の長期借入金	2,006	2,028
未払法人税等	9	41
賞与引当金	75	47
その他	1,196	1,139
流動負債合計	7,018	7,365
固定負債		
長期借入金	5,390	4,910
資産除去債務	40	41
その他	955	894
固定負債合計	6,386	5,847
負債合計	13,404	13,213

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,208	1,208
資本剰余金	897	897
利益剰余金	313	502
自己株式	△116	△56
株主資本合計	2,304	2,552
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	46	104
繰延ヘッジ損益	－	△25
為替換算調整勘定	△240	△136
その他の包括利益累計額合計	△194	△58
新株予約権	59	17
純資産合計	2,169	2,511
負債純資産合計	15,574	15,724

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
売上高	10,847	10,007
売上原価	9,628	8,381
売上総利益	1,218	1,626
販売費及び一般管理費	1,554	1,383
営業利益又は営業損失（△）	△335	242
営業外収益		
受取利息	10	26
受取配当金	4	4
為替差益	64	153
助成金収入	4	13
持分法による投資利益	5	－
その他	44	13
営業外収益合計	132	212
営業外費用		
支払利息	147	118
持分法による投資損失	－	91
その他	23	4
営業外費用合計	170	215
経常利益又は経常損失（△）	△374	240
特別利益		
固定資産売却益	33	0
投資有価証券売却益	40	－
特別利益合計	73	0
特別損失		
固定資産除却損	0	0
固定資産売却損	－	2
投資有価証券売却損	8	－
投資有価証券評価損	32	－
特別損失合計	41	3
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△341	237
法人税等	33	40
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△375	197
少数株主損失（△）	△32	－
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△342	197

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△375	197
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22	57
繰延ヘッジ損益	－	△25
為替換算調整勘定	33	31
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	71
その他の包括利益合計	55	135
四半期包括利益	△319	333
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△302	333
少数株主に係る四半期包括利益	△17	－

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自平成24年４月１日 至平成24年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額（注）	四半期連結損益計算書計上額
	日本成形関連事業	中国成形関連事業	ポーランド成形関連事業	不動産関連事業	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	9,058	323	1,210	254	10,847	－	10,847
セグメント間の内部売上高又は振替高	23	8	0	－	31	△31	－
計	9,082	331	1,210	254	10,879	△31	10,847
セグメント利益又は損失（△）	△393	△64	△71	192	△335	－	△335

（注）　セグメントの調整額は、セグメント間取引消去31百万円であります。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自平成25年４月１日 至平成25年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額（注）	四半期連結損益計算書計上額
	日本成形関連事業	中国成形関連事業	不動産関連事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	9,363	327	316	10,007	－	10,007
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	46	－	47	△47	－
計	9,364	374	316	10,055	△47	10,007
セグメント利益又は損失（△）	105	△99	236	242	－	242

（注）　セグメントの調整額は、セグメント間取引消去47百万円であります。

２．報告セグメントの変更等に関する事項

第１四半期連結会計期間より報告セグメントとして記載する事業セグメント「ポーランド成形関連事業」を廃止しております。

これはポーランド成形関連事業を行っておりました天昇ポーランドコーポレーション有限会社の株式を平成25年３月29日に一部譲渡し連結の範囲から除外されたことによるものです。これにより第１四半期連結会計期間より「日本成形関連事業」、「中国成形関連事業」、「不動産関連事業」の３つの報告セグメントとしております。